

流山市地域見守りネットワークについて

1 経緯

平成24年1月から3月にかけて孤独死が多発し、大きな社会問題として報道されました。国の関係省庁からも多くの通知が発出され、支援を必要とする者の把握や適切な支援を行たために関係部局・関係機関等と連携体制を強化するよう求められたところです。流山市におきましても市民の皆さまが住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、孤独死ゼロを目指して「地域のきずなで孤独死ゼロへ」をキャッチフレーズに「流山市地域見守りネットワーク」を立ち上げたものです。

2 流山市地域見守りネットワークの概要

(1) 見守り対象者は市民全体

見守り対象者を市民全体とし、見守りの名称も「地域見守り」とした。

(2) 市民全体の見守り

市内で活動する新聞販売店、牛乳販売店等の事業者に協力を依頼し、日常生活での異常の報告(新聞、郵便物がたまっている。洗濯物が何日もの間、干したままになっている等)をしてもらうとした。

(3) 自治会中心の見守り

特に見守りを必要とする高齢者等に対しては、見守り活動を地域の事情を最も把握している自治会に依頼していくとし、見守りネットワークづくりについての説明会の開催や、既に見守り活動を実施している自治会の事例報告会を開催するなど、自治会が見守り活動を実施していくための支援を行っている。

<見守りネットワーク構築に係る主な動き>

- 4月20日(金) 第1回市内「孤独死(ゼロ)」防止対策会議
- 5月19日(土) 自治会懇談会での説明
- 5月23日(水) 第2回市内「孤独死(ゼロ)」防止対策会議
- 5月25日(金) 庁議報告
- 5月25日(金) 民生委員・児童委員理事会で協力要請
- 5月28日(月) 正副議長説明
- 6月2日(土) 自治会説明会(2回開催)
- 6月3日(日) 自治会説明会(1回開催)
- 6月29日(金) 地域見守りネットワーク発足式
- 7月20日(金) 地区社会福祉協議会への説明
- 7月24日(火) 自治会による見守り活動の事例報告会